

## 10月行事予定

物事を始める手がかり「きっかけ」

校長 齋藤 恵

7年8か月にわたる安倍内閣から、菅総理大臣による新しい内閣がスタートしました。菅総理大臣は、記者会見で「これまでの安倍内閣の政策を継承する」と述べています。それでも、日本のリーダーが代わったということをしっかきにして、社会は新しい方向に動いていくのであろうと思います。

私事になりますが、この夏、母が他界しました。昨年父がすでに他界してしまっていたので誰も住む者がいなくなった実家をたたむことになりました。母は亡くなる前に自らの家ほとんどを片付け、ほとんどの物を処分していました。しかし、愛用していたミシンだけは、私に持って行くようにと言いついて残しておりました。母はおしゃれが大好きでしたが、若い頃は物のない時代でしたので、洋裁を習って自分の着たい服を作ったそうです。子供の頃の私にも服を何着も作ってくれました。大人になってからも「こんな服が欲しい」と言うと、売っているものを参考にしてはリクエストに応じてくれました。身の回りの小物でもぬいぐるみでも大変上手に作るので、娘の私は一切ミシンなど使いませんでした。

先日、母の形見になったミシンを自宅に持って帰りました。自分が使うことはないだろうと思っていましたが、ふと思ひ立ち、飼い猫が爪を研いでボロボロにしてしまった椅子のカバーを縫ってみることにしました。何十年ぶりに使ったミシンでしたが、意外と使いこなすことができ、思いの外きれいに椅子カバーを修理することができました。自分で作った物を使える物として残せるのはいいものだな、と実感しました。今更ながら母が楽しそうにぬいぐるみを作っていた姿を思い出しました。これをきっかけに、他の物も作ってみようかな、そんな気持ちになりました。

学校では、毎日の授業や学校生活の中で、子供たちにたくさんの「考えるきっかけ」を与えます。

「面白そうだ」「やってみよう」「自分にもできそう」「もっと知りたい」「どうしてそうなるのだろう」。子供たちがその気づきから次の一歩を踏み出したなら、励まし、認め、助言してさらにその意欲を伸ばし、「できた」「わかった」「もっとやりたい」と、力をつけさせていくのです。

学習が中心になる長い2学期です。子供たちのたくさんの可能性を引き出すチャンスだと捉えて取り組んでいきます。

1	木	都民の日(通常授業日) 安全指導・点検 耳鼻科健診	▲
2	金	避難訓練(不審者対応)	▲
3	土		
4	日		
5	月	全校朝会 委員会	▲
6	火		▲
7	水	B時程4時間	▲
8	木	B時程6時間 ユニセフ募金始 学校公開①保護者会(上)	▲
9	金	B時程6時間 学校公開②保護者会(下)	▲
10	土	土曜授業 相談日 ユニセフ募金終 学校公開③ 学校説明会	▲
11	日		
12	月	全校朝会 クラブ活動	▲
13	火		▲
14	水	B時程5時間	▲
15	木	内科健診 視力検査	▲
16	金		▲
17	土		
18	日		
19	月	全校朝会 教育実習始	▲
20	火		▲
21	水	B時程5時間	▲
22	木	児童集会	▲
23	金		▲
24	土	土曜授業 相談日	▲
25	日		
26	月	全校朝会	▲
27	火		▲
28	水	B時程5時間 眼科健診	▲
29	木	内科健診 視力検査	▲
30	金	開校記念日 通知表配布日	▲
31	土		

▲は放課後遊びなし、○はあります。

※10月より校帽が紺色になります。

※今回の学校公開は、各家庭1人、児童1人につき1コマのみ参観可です。詳しくは学校公開の案内をご確認ください。

10月の生活指導目標

「じょうぶな体をつくりましょう」

生活指導部 進藤 隆輔

だんだんと寒さを感じる季節になりました。急な気温の変化から、体調を崩すことも増えてくると思います。食事・睡眠・運動の生活リズムを整えることで、寒さに負けない丈夫な体をつくるのが大切です。そのために必要なのは、「体力」です。体力をつけると風邪をひきにくくなり、やる気や集中力が上がると言われています。

また、風邪やインフルエンザが流行る時期になってきているので、手洗い、うがいをこまめにして予防していきましょう。学校でも子供たちが元気に過ごせるよう、声掛けをすることで予防に努めていきます。